

2025年12月15日

各 位

会社名 株式会社スクロール
代表者名 代表取締役社長 鶴見 知久
(コード番号: 8005 東証プライム市場)
問合せ先 経営統括部経営企画課長 松田 健
(TEL. 053-464-1114)

CDP 2025気候変動スコア「Bスコア」獲得のお知らせ

株式会社スクロール（本社：静岡県浜松市中央区、代表取締役社長 鶴見 知久、以下当社）は、このたび、環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体 Carbon Disclosure Project（以下、CDP）による質問書に初めて回答し、2025年質問書の気候変動分野において「Bスコア」を獲得いたしましたことをお知らせいたします。



CDPスコアは、情報開示を行う企業が環境への影響をどの程度理解し、管理できているかを測る指標であり、詳細な基準に基づき、8段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）で評価されます。「Bスコア」は上位から3番目の「マネジメントレベル」に位置付けされ、「環境問題を管理するための行動とプロセスの結果を認識し、理解するだけでなく実施に移している」と評価されたことを示すものです。

当社グループは、持続可能な社会の実現に向け、ESG（環境、社会、ガバナンス）に関するマテリアリティ（重要課題）を特定し、その解決に向けて、CO₂排出量やプラスチック素材・紙の使用量削減などの取組みを推進しております。今回のマネジメントレベルスコアの獲得は、こうした一連の取組みが評価されたものと考えております。

当社グループのサステナビリティに関する取組みの詳細は、当社コーポレートサイトよりご確認ください。

- 株式会社スクロール コーポレートサイト | サステナビリティ
<https://www.scroll.jp/sustainability/>

今後も、事業活動を通じて気候変動問題、および、社会問題の解決に取り組み、情報開示の充実を図るとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ CDPについて

CDPは、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体です。2025年は、22,100社を超える企業が情報開示を行い、そのうち約20,000社がスコア評価を受けています。